訪問リハビリテーションフォーラム2017　Part2

介護支援専門員とリハビリテーション専門職との協働促進について

平成30年の介護報酬改定の動向を踏まえながら、今、介護支援専門員とリハビリテーション専門職との協働に関して再考する。

定員200人（先着順）

平成30年2月18日（日）

9時30分～12時30分

会　場：ホテルニューカリーナ
（岩手県盛岡市菜園2-3-7　電話：019-625-2222）
対象者：介護支援専門員、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士
参加費：各主催者協会の会員無料・非会員1,000円
※介護支援専門員の参加者には受付にて参加証明書を配布します。

特別講演：

「平成30年介護報酬改定を見据えた、地域包括ケアシステムにおける介護支援専門員とリハビリテーション専門職との協働」
講師：埼玉県立大学大学院　兼　研究開発センター教授　川越雅弘　氏

シンポジウム：
地域包括ケアシステムにおける介護支援専門員とリハビリテーション専門職との協働の実態

主催
（公社）日本理学療法士協会・（一社）日本作業療法士協会・（一社）日本言語聴覚士協会・（一社）日本介護支援専門員協会

2017年度　訪問リハビリテーションフォーラム　partⅡ　プログラム

総合司会：日本介護支援専門員協会　岩手県支部　役員

1. 開会式　　（　９：３０～　９：４０）
　開会挨拶:　　(一社)日本言語聴覚士協会　　会長　深浦順一
　　(一社)日本介護支援専門員協会 会長　柴口里則

2. 特別講演　　（　９：４０～１０：４０）　座長:(公社)日本理学療法士協会　副会長　　斉藤秀之
「平成30 年介護報酬改定を見据えた、
　　地域包括ケアシステムにおける介護支援専門員とリハビリテーション専門職との協働」
　　講師:埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科　兼　研究開発センター教授　　川越雅弘　氏

3. シンポジウム　（１０：５０～１２：１５）
　　司会:(一社)日本介護支援専門員協会　岩手県支部長　神崎浩之
　　座長:(一財)訪問リハビリテーション振興財団　理事　　櫻田義樹
　　コメンテーター:埼玉県立大学大学院　　川越雅弘　氏
「地域包括ケアシステムにおける介護支援専門員とリハビリテーション専門職との協働の実態」
（１）提言　介護支援専門員とリハビリテーション専門職との協働の実情と課題
　　(一社)日本介護支援専門員協会　会長　柴口里則
（２）退院早期　：訪問リハビリテーションが出来ること　～理学療法士の立場から～
（３）活動参加期：訪問リハビリテーションが出来ること　～作業療法士の立場から～
（４）終末期　　：訪問リハビリテーションが出来ること　～言語聴覚士の立場から～
（５）討論
4. 閉会式　　（１２：１５～）
　閉会挨拶:　　(一社)日本作業療法士協会　　副会長　山本伸一

プログラムの詳細は(公社)日本理学療法士協会・(一社)日本作業療法士協会・(一社)日本言語聴覚士協会、(一財)訪問リハビリテーション振興財団ホームページでご確認ください。また、予告無く変更することがありますのでご了承ください

お申し込み

定員は先着２００名（ ※定員に達し次第受付を終了いたします。）
①インターネットでの申し込み：右記のQRコードまたは、下記のURLから申し込みフォームにて入力を行ってください。
②FAXでの申し込み：下記に必要事項をご記入のうえ、指定のFAX番号までお送りください。
申し込みURL：
https://docs.google.com/forms/d/1JKNnVz9wCbe8p84c001QSzaL05LrZmxFi8pOavFDsuk/edit

ＦＡＸお申込用紙（ＦＡＸ番号：０３－５７６５－５１７７）

お名前	フリガナ	電話	
		ＦＡＸ	
ご勤務先	フリガナ	所属団体	□ 日本理学療法士協会 □ 日本作業療法士協会 □ 日本言語聴覚士協会 □ 日本介護支援専門員協会 □ 非会員
		会員番号 （会員のみ必須）	

お問い合わせメールアドレス：info@hvrpf.jp
(一財) 訪問リハビリテーション振興財団 事務局　〒108-0023 東京都港区芝浦3-5-39 田町イーストウイング6階